

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	臨床薬理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	402教室
担 当 教 員	田中 徹也	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 臨床工学技士として、臨床の場において薬物の作用時間、半減期を理解する事は非常に重要である。薬物がどのように働いているのか、また薬物と生体との相互作用の結果起こる様々な現象を理解する。臨床で使用される薬物の投与、生体内での薬物の吸収・排泄、薬物の効果を中心に学び、呼吸器系、循環器系、脳神経系薬剤および利尿薬、抗生物質等について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》 筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカフ)						
《授業外における学習方法》 講義のノートまとめ(図も記載)、プリント課題						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	臨工安全指針、単位、添付文書、薬物について理解でき、説明できる。		わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカフ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ(図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出	
	各コマにおける授業予定	臨工安全指針、単位、添付文書、薬物				
第2回	授業を通じての到達目標	薬物動態学①について理解でき、説明できる。		わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカフ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ(図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出	
	各コマにおける授業予定	薬物動態学①				
第3回	授業を通じての到達目標	薬物動態学②について理解でき、説明できる。		わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカフ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ(図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出	
	各コマにおける授業予定	薬物動態学②				
第4回	授業を通じての到達目標	法規、新薬開発、薬のハイリスクグループ、処方箋について理解でき、説明できる。		わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカフ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ(図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出	
	各コマにおける授業予定	法規、新薬開発、薬のハイリスクグループ、処方箋				
第5回	授業を通じての到達目標	末梢神経系作用薬について理解でき、説明できる。		わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカフ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ(図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出	
	各コマにおける授業予定	末梢神経系作用薬				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	中枢神経系作用薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	中枢神経系作用薬		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	抗不安障害薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	抗不安障害薬		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	パーキンソン病治療薬、アルツハイマー病治療薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	パーキンソン病治療薬、アルツハイマー病治療薬、その他薬		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	脂質異常症治療薬、輸液、利尿薬、貧血治療薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	脂質異常症治療薬、輸液、利尿薬、貧血治療薬		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	抗血液凝固、線溶系作用薬、止血薬、ステロイドについて理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	抗血液凝固、線溶系作用薬、止血薬、ステロイド		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	NSAIDs、抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬、免疫抑制、ワクチン、関節リウマチ痛風治療薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	NSAIDs、抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬、免疫抑制、ワクチン、関節リウマチ痛風治療薬		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	喘息治療、鎮咳、去痰、呼吸促進薬、消化潰瘍薬、健胃薬、嘔吐薬、下痢薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	喘息治療、鎮咳、去痰、呼吸促進薬、消化潰瘍薬、健胃薬、嘔吐薬、下痢薬		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	糖尿病、甲状腺疾患、下垂体ホルモン剤、骨粗鬆症、生殖器作用薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	糖尿病、甲状腺疾患、下垂体ホルモン剤、骨粗鬆症、生殖器作用薬		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	生活改善薬、ビタミン、抗感染症薬について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	生活改善薬、ビタミン、抗感染症薬		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	抗悪性腫瘍薬、漢方、救急、中毒、透析関連について理解でき、説明できる。	わかりやすい薬理学 第3版 (ヌーヴェル ヒロカワ)	<ul style="list-style-type: none"> 講義のノートまとめ (図も記載すること) プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	抗悪性腫瘍薬、漢方、救急、中毒、透析関連		